

JA だより **みづま**

2025
1 月号
No.489

三瀨町農業協同組合



役員OB会懇親旅行



JAみづま
www.ja-mizuma.or.jp



新年のごあいさつ



三潯町農業協同組合
代表理事組合長 江島 光二

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

令和6年は、新型コロナウイルスの収束により海外からの旅行客が増加し、社会活動の回復を見せる一方、ロシアによるウクライナ侵攻の影響が続き、生産資材価格の高止まり等先行きの不透明感が課題となりました。

また、異常気象の影響で全国的に記録的な高温が続き、水稻や野菜、果樹に品質低下や収量減少といった影響が出る等、農業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

こうした中、通常国会では「食料・農業・農村基本法」の改正案が成立し、食料安全保障の強化を軸として、人口減少下でのスマート農業等の活用による農業生産性の向上、環境と調和のとれた食料システムの確立、農村における地域社会の維持といった中期的な政策の方向性が示されました。

JAグループ福岡では、令和6年12月3日に第44回JA福岡県大会を開き、令和7年度から令和9年度の中期方針を決議しました。大会において、JAグループ福岡2030年ビジョンを策定し、メインテーマを「農業を強く、元気に、もっと身近に組合員の想いを実現できるJAへ」としました。この方針では、「食料・農業戦略」「地域活性化・広報戦略」「組織基盤強化戦略」「JA経営基盤強化戦略」「JAグループ福岡組織再編戦略」の5つの柱を掲げ、これらの達成に向けて役職員一同が一丸となって取り組んで参ります。

JAみづまでは引き続き、組合員及び地域住民の皆様にとって必要とされる存在となれるよう努力して参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この新しい年がより良い年となりますよう心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

代表理事組合長 江島 光二

代表理事専務 田中 義信

金融共済担当常務理事 野田 司



第44回JA福岡県大会開催

JAグループ福岡は12月3日、福岡国際会議場で第44回JA福岡県大会を開催しました。

大会では県内JAの役職員、生産部会、青壮年部、女性部等の代表約860名が参加、「食料・農業戦略」「地域活性化・広報戦略」「組織基盤強化戦略」「JA経営基盤強化戦略」「JAグループ福岡組織再編戦略」の5本柱からなる中期方針を決議しました。

JAグループ福岡 2030年ビジョン

メインテーマ

農業を強く、元気に、もっと身近に 組合員の想いを実現できるJAへ

2030年にJAグループ福岡が果たしている役割・使命

『農業者の所得増大』の実現による持続可能な地域農業の確立

豊かでくらしやすい地域社会への貢献

地域農業の確立と地域社会に貢献できる経営体制の確立

JAグループ福岡 中期方針

サブテーマ

～食と農を通じた組合員との関係強化と協同組合の役割発揮～

I 食料・農業戦略

【目標項目-重点実践事項】

- 1.食料安全保障への貢献に向けた地域農業の実践
- 2.持続可能な農業の実現に向けた営農活動支援
—次世代の担い手確保に向けた次世代総点検運動の実践
- 3.国産農畜産物の安定供給と農業所得の増大
—販売力強化に向けた取り組み
- 4.多様な担い手のニーズへの対応強化に向けた営農経済事業体制等の整備
—JA営農・経済事業の機能・体制強化に向けた取り組み

II 地域活性化・広報戦略

【目標項目-重点実践事項】

- 1.地域の活性化を通じたJAの存在意義の発揮
—活動の実践による協同組合の強みの発揮
- 2.農業やJAに対する理解・共感醸成に向けた対外広報
—目的に応じた効果的な情報発信
- 3.役職員・組合員の情報・意識共有を図るための組織内広報
- 4.経営課題解決に向けた広報戦略・体制構築
—JA広報戦略の策定および体制構築

IV JA経営基盤強化戦略

【目標項目-重点実践事項】

- 1.JA経営基盤強化のための経営戦略の高度化
—経営戦略高度化の取り組み具体策(戦略)の実践
- 2.JA経営基盤確立のためのガバナンス・内部統制の強化
—ガバナンス・コンプライアンス経営の実践・強化
- 3.経営戦略を支える職場づくり・人づくり
—経営戦略を支える人材確保・育成
- 4.JAの経営戦略実現に向けた中央会・連合会等による取り組み

※下線部・斜体が重点実践事項

V JAグループ福岡組織再編戦略

JAグループ福岡における組織再編戦略の実現に向けた取り組み(中間報告)

III 組織基盤強化戦略

【目標項目】

- 1.対話を通じた組合員とのつながり強化と新たな仲間づくり
- 2.多様な組合員・組合員組織のJA運営参画と活性化
- 3.組合員の学びの場・リーダー育成

【重点実践事項】

- 対話活動を通じた組合員とのつながり強化
- 次世代を担う正組合員の仲間づくり
- 青年農業者・女性など多様な組合員のJA運営参画
- 組合員学習の実践・強化

中央会・連合会による支援

11/5 役職員OB会懇親旅行

役職員OB会は、会員の親睦を深めるため熊本県内を訪れました。

旅行には14名が参加し、サントリーの九州熊本工場や千代の園酒造、八千代座、梅酒蔵おおやまの見学や菊池渓谷の散策等を行い、楽しいひとときを過ごしました。

参加者は「すごく充実した旅行だった」と満足していました。



菊池渓谷で散策を楽しむ参加者

11/11 イチゴ出荷前講習会開催

いちご部会は本所3階大研修室で、イチゴ出荷前研修会を開き、生産者35名が参加しました。

久留米普及指導センターやJA全農ふくれんより、温度管理や病害虫防除の徹底の呼びかけ、各規格の詰め方、着色基準について説明があり、参加者は出荷時の再確認を行いました。



出荷に向けて再確認する参加者

11/15 イチゴ共同出荷開始

町内ではイチゴ「博多あまおう」の収穫時期を迎え、共同出荷初日である11月15日、集荷場には真っ赤に熟れたイチゴが次々と運び込まれました。

江島組合長は、検査員に「厳しい目で検査をし、良質なイチゴを消費者に届けてほしい」と激励の言葉を贈りました。

運び込まれたイチゴは検査員が出荷規格の検査を行った後、福岡大同青果へと出荷されました。

令和6年産は生産者数53名、作付面積約90ヘクタールで出荷数量390トンを目指します。



次々と集荷場に運び込まれるイチゴ



検査員が厳しくチェック

11/18 農業用廃プラスチック類回収

久留米市三潞町農業用廃プラスチック等適正処理推進協議会は、本所で農業用廃プラスチック類の回収作業を行いました。

農業用廃プラスチック類は産業廃棄物に指定されており、法律で適正に処理することが義務付けられています。

協議会は、いちご部会、野菜部会、行政等で構成されており、地域の環境保全と資源の有効活用を目的に、毎年3回(夏、秋、冬)回収を行っています。

協議会の生津千吉会長は「適正処理を継続し、地域の環境保全に貢献できるよう、今後も協力体制を維持して取り組んでいきたい」と話しました。

次回は2月下旬に予定しています。



会場には多くの農業用廃プラスチック類が運ばれた

11/21

高良大社に新米を奉納

JAでは、久留米市御井町の高良大社に新米「ヒノヒカリ」120キログラムを奉納しました。奉納した新米は、新嘗祭でご神前に供えられます。

新嘗祭は、全国の神社で行われる新穀感謝の祭りで、高良大社には近郷各地から新米が奉納されています。JAにおいても豊かな稔りに感謝するため、毎年新米を奉納しています。



新米を奉納する江島組合長㊦

11/23

犬塚校区文化作品展に出店

三潁生涯学習センターで開催された、犬塚校区まちづくり振興会主催の犬塚校区文化作品展に、みづまの里農産物直売所が出店しました。

イベント会場では、直売所会員が育てた新鮮野菜や手作りの惣菜、手羽元・手羽先の唐揚げ、ハトムギを使ったJAオリジナル商品(珈琲・お茶・味噌)を販売、会場は大いに賑わいました。



会員が作った野菜等をPR

11/23

11/24

11/30

12/1

大型特殊自動車免許講習会を開催

JAでは、本所駐車場で大型特殊自動車免許(農耕用)の取得に向けた講習会を初めて開きました。

講習会には9名が参加し、JA職員が講師を務めました。受講者はコース説明を受けた後、乗降時の左右確認や進路変更時の巻き込み確認等、安全確認のポイントを実践的に学びました。

平成31年の法改正により、トラクターに作業機を装着した状態で以下のいずれかに一つでも該当する場合は、大型特殊自動車免許が必要となりました。

- ①全長が4.7mを超える
- ②全幅が1.7mを超える
- ③全高が2.0mを超える(キャビン付2.8m)
- ④最高速度が15km/hを超える

JAでは、今後も大型特殊自動車免許の取得に向けた支援を続けていきます。講習会の日程が決まり次第、広報誌等でお知らせいたします。



走行時の指導を受ける受講者



試験形式で繰り返し運転をする受講者

JAみづま組合員特典「やすらぎ」葬祭サービスのご案内

JAみづまの組合員資格をお持ちの方は、JAくるめの葬祭事業「やすらぎ」で特典を受けられます。

【特典】

- ①コース内祭壇価格の5%引き
 - ②祭壇供物のサービス
 - ③マイクロバスの送迎(やすらぎ会館～久留米火葬場 往復) 無料
(税込み66万円コースより利用可能)
 - ④お葬式後仏具他 1点進呈
 - ⑤有田焼等骨壺 11,000円(税込)引き
 - ⑥お棺 割引あり
- ※同居又は同一生計者も特典を受けることができます。

【無料事前相談会】

「もしも・・・」に備えて、お葬式プランや費用等をご家族で話し合われておくことが大切です。お葬式に関する事前相談と会館見学を随時無料で行っていきます。

※見学・相談の受付は365日9:00～17:00

(業務の都合で見学など出来兼ねることもございますので事前にお電話でお問い合わせください)

【事前相談のメリット】

- ①会場や会葬者の人数等がある程度決めておくことで、もしもの時に落ち着いて対応ができます。
- ②ご要望に応じた内容でお見積を提示します。お葬式費用の目安がわかるので、金銭面における不安を解消できます。
故人の好きな音楽を流したり、趣味の作品を展示したりといった「その人らしい」お葬式を実現できます。また、洋花スタンドやフラワーフレーム等幅広い対応ができます。

【お問い合わせ先】

<JAみづま>

資材課 TEL:0942-64-4373

葬儀専用電話(24時間対応) TEL:0942-64-6600

<JAくるめ葬祭センター>

「やすらぎ」朝妻会館 TEL:0942-45-5991

「やすらぎ」荒木会館 TEL:0942-51-4400

※お葬式ご依頼受付は365日24時間対応しています。



本を利用して体を動かしてみませんか？

新しい年の始まり、皆さんはいかがお過ごしですか？

お正月は家族や親戚と一緒に過ごしたり、旅行に出かけたり、自宅でのんびり過ごすなど、さまざまな楽しみ方がありますね。一方、年始にお仕事があり、ゆっくり過ごすのもうしばらくたつてから……という方もいらっしゃると思います。体調管理にはくれぐれも気を付けて、生活環境を整えてお過ごしください。

とりわけ、ご高齢の方は冬場の入浴に気を付けましょう。厚生労働省の研究事業報告によると、高齢者の入浴中の事故は1月をピークに、冬季に多く発生していることが分かります。脱衣所を暖かくしたり、浴槽に入る前かけ湯をしたりとヒートショック対策を取りましょう。

さて、今回は本を利用して、腰をねじる運動をご紹介します。仕事の合間に時折体を動かして気分転換を図ってください。今年も健康で幸せな毎日が送れますように……。

日本体操協会公認
体操プログラム
「The Taiso
(ザ・タイソウ)」
7つの部位を
動かしましょう！



レッツ、トライ！ 腰をねじる運動

(1) 椅子に座った状態で本を持って準備をします。

(2) 息を吐きながら、右に腰をねじります。

(3) (1)の姿勢に戻ります。

(4) 左側も同様に、息を吐きながら腰をねじります。

(5) (1)の姿勢に戻ります。

日本体育大学准教授 ● 伊藤由美子

【確定申告相談会場の開設時期のお知らせ】

～久留米税務署からのお知らせ～

令和6年分の申告期限と納期限

○所得税及び復興特別所得税・贈与税…令和7年3月17日(月)【口座振替日:令和7年4月23日(水)】

○消費税及び地方消費税……………令和7年3月31日(月)【口座振替日:令和7年4月30日(水)】

自宅からe-Taxでらくらく申告！

お持ちのスマートフォンとマイナンバーカードがあれば、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を活用して、画面に沿って入力するだけで自宅から確定申告が可能です。



作成コーナー 検索

申告書の作成・相談を希望する方

久留米税務署では、確定申告会場を2月17日(月)から開設します。*土・日曜日及び祝日は休みです。

【受付時間】午前9時～午後4時

*会場へ入場するには、入場整理券が必要です。

→国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」すると、日時指定の入場整理券の入手が可能！(当日会場でも配付しています。)

*「入場整理券」の配付状況によっては、午後4時前に受付を終了する場合があります。

会場へお越しの際は以下のものをお持ちください。

- ・申告書作成に必要な書類
 - ・スマートフォン
 - ・マイナンバーカード
 - ・マイナンバーカードのパスワード2つ
 - ①署名用電子証明書のパスワード(英数字6～16文字以下)
 - ②利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)
- *マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。

事前にマイナポータルアプリをインストールしていただくとスムーズにご案内できます。

iPhone Android

*パスワードが利用可能かどうか、「JPKIモバイルアプリ」で確認できます。

*パスワードの再設定方法はここから

iPhone Android



・iPhoneの名称及びそのロゴは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
・iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
・Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。

子育て応援

定期積金キャンペーン実施中

本所金融窓口では子育て支援の一環として、定期積金キャンペーンを行っています。期間中に定期積金をお申し込みいただいた方に「生活必需品セット」をプレゼントいたします。ぜひ、この機会にお申し込みください。

- 【 申 込 期 間 】 令和7年3月31日(月)まで
- 【 場 所 】 本所金融窓口
- 【 条 件 】 校納金の引落とし口座からの振替、新規開設の方
- 【 プレゼント 景 品 】 「生活必需品セット」
(洗剤・食器用スポンジ・フリーザーバッグ)
- 【 掛 込 金 額 】 5,000円以上
- 【 期 間 】 2年以上
- 【 お問い合わせ先 】 金融共済部 TEL:0942-64-2212



土曜朝市開催のお知らせ

みづまの里農産物直売所では、1月18日(土)に土曜朝市を開催いたします。直売所会員が作った新鮮野菜や惣菜等の加工品、みづまの光グループの蒸したておこわ、手羽先・手羽元の唐揚げ等を販売いたします。ぜひお越しください。

- 【 日 時 】 令和7年1月18日(土)8:30~12:00
 - 【 場 所 】 犬塚購買店
 - 【 お問い合わせ先 】 資材課 TEL:0942-64-4373
- ※犬塚購買店と資材集約センターは通常営業をしておりますのでご利用ください。



第12回JA福岡大城農業まつり出店のお知らせ

- 【 日 時 】 令和7年1月25日(土)9:00~15:00
- 【 場 所 】 道の駅「おおき」(三潞郡大木町大字横溝1331-1)
- 【 JA 出 店 内 容 】 はとむぎ茶(ティーバッグタイプ)、ほとめき茶(ペットボトルタイプ)、
はとむぎ珈琲(ドリップバッグタイプ)
- 【 お問い合わせ先 】 〈JA出店〉資材課 TEL:0942-64-4373
〈事務局〉JA福岡大城 農業まつり事務局 TEL:0944-32-1300

主な人権の課題

★性的マイノリティ

性的マイノリティであることを理由とする偏見や差別に苦しむ人々があります。2023年、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が施行されています。